

參議 国長

上 田 二 次

五名同志士名が參議ヲ決行スル近ノ道程ハ志ル三月十日何等理由ナク同志  
少豆鳩居石外二名ヲ辭居シタリテアリス、旅ツチ多客ハ此、卒然大丸辭居驚  
キ奉月一日銀座甚葉所二件半復職ヲ嘆願エル之会社ハ一段重複金庫在  
決定セル以上ハ取消不事多用得ズト御幸也。因考テ又辭居理由  
生産過剩云々ト漢セル理由ナリマス、表面金社ハ左ノ如キ理由ニ藉江  
シ意者仰者、國結权ヲ原根レニ底ルコトハ少く見ル分明カナデアリマス。  
然シテ五名ハ即時從業貲大金ヲ用オハケル、要求倍増ヲ決定。今社復出  
再三再四折衝シタルハ何苦誠意アル國吉算キ為、年日十日遅ニ及、改決列候ト  
ナリ此年復用奉部屋キ申シ居先失火アリマス、四五日御守大失部ノ方々  
甚機ニ至リタゞ有病居。經追報告ヲ為シ然ル在室多々應接、有令工場及  
金子者精ノ家ヲ案内シ傳達申於其女ナガ声デ音切歌ヲ歌シタリ附體署  
ハ赤風運動ナリトシ參議國大名府候者五名ヲ模東シタ何故警官察ハカク  
止得居ラハルカ而シ五名ハ横暴尤現代、薄年承ト斗争元秋。存リカ  
ク妙不得私ハ竟信ノ前半了ル云々

東京紗工組合主事

原 虎 一

今日會員參議ハ自己地位ヲ擁護元為云國結シ政府當局ニ要求本支分嘆歎シ  
の憂微ニ居ル。吾等仰者ハ生活權被侵ノ國結權ヲ現代、多寡ノ視ナシ  
而シ各自社會收努力ハ活潑固格之復ナランシ、アル。狀勢ニルデアレベフリ吾等ハ